

村長旗争奪地区対抗大会

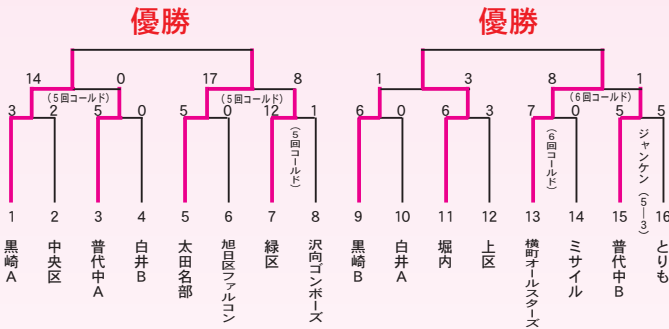
野球は4チーム

優勝

ソフトバレーは太田名部A



開会式で選手宣誓をする黒崎Aチームの金子太一くん



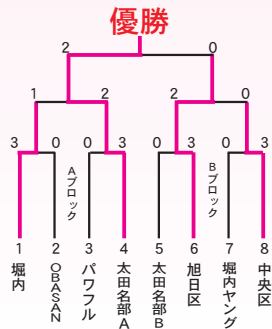
野球大会の結果

お盆恒例の村長旗争奪地区対抗第四十八回野球・第四十二回ソフトバレーボール大会は八月十四、十五日の両日行われる予定でしたが、野球は強雨のため準決勝以後の試合が中止となりました。同大会では、準決勝に勝ち進んだ四チーム、黒崎Aチーム、太田名部チーム、横町オールスターズ、堀内チームを優勝とすることに決め通知、ソフトバレー



初優勝に輝いた太田名部Aチーム

ソフトバレー大会の結果



ソフトバレーチームは太田名部Aチームが初優勝しました。野球は、昨年と同じ十六チームが参加して、北緯四〇度運動公園野球場、村民、普代中の両グラウンド三会場で行われました。十五日の決勝戦が中止になったことで最優秀選手、優秀選手賞は来年に持ち越されることになりました。ソフトバレーボールは、十四日、B & G 普代海洋センター体育館で八チームが参加して行われました。決勝はAブロックの太田名部AチームとBブロックの旭日区チームが対戦。2-0で太田名部Aチームが見事優勝、初優勝の栄冠に輝きました。

第2回AA全国中学生

ケーボール野球選手権大会

熱く燃えた宇部くん&太田くん



宇部くんは「全国大会で岩手(県)の野球の力を発揮できました。高校でも甲子園を目指して頑張りたいと思います」と目を輝かせ、太田くんは「日ごろの練習成果を十分発揮することができました。来年も選ばれるように頑張ります」と笑顔で語ってくれました。

同全国大会は、中伊豆町の志太スタジアムで行われましたが、岩手県代表の角浜KUJICクラブは残念ながら決勝進出はなりませんでしたが、しかし、岩手県の代表として素晴らしい戦いを見せてくれました。



岩手県代表として活躍した宇部くん(右)と太田くん

第2回AA全国中学生ケーボール野球選手権大会は、角浜KUJICクラブ(道淵邦彦代表)が岩手県代表として出場しました。角浜中学校を中心に構成された「角浜KUJICクラブ」。そのメンバーに普代中学校三年生の宇部くんと太田くん二年生が選出され、参加しました。

ケーボール野球の第2回AA全国中学生ケーボール野球選手権大会は、八月一日〜五日まで静岡県中伊豆町で行われました。その選抜メンバーに普代中学校の宇部銀次くん(三年)と太田司くん(二年)が、選出され、参加しました。その貴重な体験を今月号で、紹介します。